FUJITSU

Oyama Plant Sustainability Report 2026

富士通は、1935年の創業以来、「自然と共生するものづくり」という考えのもと、環境保全を経営の最重要事項の一つと位置づけ、環境経営に取り組んでおります。







ごあいさつ

小山工場は、緑豊かな小山の地に根ざした工場として、地域の皆さまと共に、持続可能で明るい未来を創っていくことを大切にしています。私たちは、先進のネットワークインフラを支えるものづくりを通じて、安心・安全で豊かなデジタル社会の実現に貢献するとともに、環境や地域により良い価値を生み出す工場でありたいと考えています。

こうした想いのもと、生産活動における省エネルギーや再生可能エネルギーの活用、資源循環による廃棄物の削減など、環境負荷の低減に取り組むとともに、従業員一人ひとりが健康でいきいきと働ける環境づくりを進めています。また、足尾での植林活動や渡良瀬遊水地の環境保全、子どもたちの工場見学、工場周辺の美化活動など、地域の皆さまとのつながりも大切にしています。

これからも小山工場は、従業員一人ひとりのしあわせを大切にしながら、環境と地域社会への貢献をさらに広げ、「地域と共に成長し、地域から愛される工場」を目指してまいります。



工場長　市川　裕一

事業所紹介

所在地　：栃木県小山市城東3-28-1
開　設　：1959年（昭和34年）11月
従業員数：約1,350名（グループ会社含む）
敷地面積：149,300㎡



環境活動
安心・安全な工場への取り組み

環境活動

地球温暖化防止への取り組み

富士通グループでは、グローバル社会におけるカーボンニュートラルへの取り組みが加速する中、「2030年度Scope1+2ネットゼロ／2040年度バリューチェーン全体ネットゼロ」の達成を目指すこととしております。持続可能な社会の実現に向け、ステークホルダーの皆様と連携し、率先して課題解決に取り組んでいます。

小山工場の取り組み

CO_2排出量の抑制について

・再生可能エネルギー[※1]の使用

富士通グループでは、カーボンニュートラル社会の実現に向けて、省エネの徹底に加え再生可能エネルギーの積極的な導入を進めています。2025年度は、グリーン電力[※2]の購入や太陽光パネルの発電などにより再生可能エネルギー使用率が67.5%に拡大しました。

※1　太陽や風といった自然の力を利用したエネルギー全般
※2　グリーン電力は、再生可能エネルギーから得られる電気のこと

・廃棄物の抑制

プラスチックをはじめとした資源循環の3R（Reduce、Reuse、Recycle）に取り組み、社員一人ひとりが廃棄物の分別徹底を推進しています。

安心・安全な工場への取り組み

防災訓練の実施

自然災害や人為的災害が発生した際に被害を最小限に抑えるため、定期的に防災訓練を実施しています。
地震を想定した避難訓練や火災を想定した初期消火訓練、さらにDRP（災害復旧計画）や非常時連絡体制の確認などを行っています。小山市消防署大谷分署による心肺蘇生訓練やAED訓練を実施し、社員一人ひとりの意識向上に努めました。こうした取り組みを継続することで、災害時における迅速かつ的確な対応が可能となり、被害の抑制に寄与することが期待されます。






© 2026 Fujitsu Limited

社会貢献活動

社会貢献活動

足尾の山　植林活動



足尾銅山では、煙害により荒廃した山々の復旧事業が、約100年も前から続けられています。2013年より植林活動に参加、足尾にたくさんの緑が蘇るよう、これからも継続して活動していきます。

ウィンターイルミネーション



正門と前庭に光の装飾を施したイルミネーションエリアを設け、12月の1ヶ月間一般開放いたしました。延べ2,100人の方にお越しいただき、楽しんで頂きました。

渡良瀬遊水地の環境保全活動



国内最大の遊水地として、数多くの貴重な動植物が生息・生育し、国の特別天然記念物・コウノトリが定着する「自然の宝庫」です。外来種植物の除去や清掃活動に、継続して参加しています。令和7年度おやまグリーン・アクション サポート団体として感謝状を頂きました。

工場周辺の美化活動



小山工場のメンバーが、地域貢献活動の一環として清掃活動を行いました。 日頃よりお世話になっている地域の皆さまへの感謝の気持ちを込めて、今後も地域に根ざした活動を通じて、安心・安全なまちづくりに貢献してまいります。

工場見学・社会科学習受け入れ



地域貢献活動の一環として、地域の小学生を招き、社会科学習の工場見学を実施しました。工場やものづくりの紹介、構内見学を通じて、地域の企業やものづくりについて学んでいただきました。 今後も地域の皆さまとの交流を大切にし、次世代を担う子どもたちの学びにつながる活動を継続してまいります。

© 2026 Fujitsu Limited

安心・安全な工場への取り組み（環境）

環境基準の遵守

大気汚染防止への取り組み

暖房、加湿用の蒸気ボイラーの24時間監視と定期的な整備と排ガス測定を行い、法定基準を遵守しております。

物質名	硫黄酸化物（K値）	窒素酸化物	ばいじん
法定基準値	7.00	180 (ppm)	0.3 (g/Nm³)
測定値 ※3	<0.10	27 (ppm)	<0.001 (g/Nm³)

工場廃水の浄化への取り組み

製造工程で発生した廃水は、浄化処理の後に構内のビオトープ（最終放流生物監視池）を経由して排出しています。
廃水は定期的に分析を行い、法定基準を遵守していることを確認しています。

物質名	B.O.D (生物化学的酸素要求量)	C.O.D (化学的酸素要求量)	S.S (浮遊物質量)	シアン	トリクロロエチレン	フッ素	pH (水素イオン濃度)
法定基準値 (mg/L)	25	25	50	検出されないこと	0.1	8	5.8～8.6
測定値 (mg/L) ※3	8.3	3.6	14.1	不検出	不検出	0.1	7.7

土壌・地下水対策への取り組み

富士通グループでは、「土壌・地下水の調査、対策、公開に関する規定」を定め、法改正や社会情勢に合わせて適宜見直しています。土壌・地下水は規定に基づき計画的に調査し、汚染が確認された場合は、浄化・対策を実施するとともに、行政と連携して情報を公開しています。揚水曝気等による浄化対策と併せて、地下水の汚染による敷地外への影響を監視するための観測井戸を設置し、監視を行っております。

物質名	クロロエチレン	トリクロロエチレン	1、2-ジクロロエチレン	テトラクロロエチレン	浄化状況
環境基準値(mg/L)	0.002	0.01	0.04	0.01	敷地外への汚染流出防止 揚水曝気による浄化を継続中（地下水浄化設備で無害化）
測定値 (mg/L) ※3	1.177	0.3	4.806	0.055	

※3　当該年度の最大値

お問い合わせ先

富士通株式会社
小山工場
〒323-8511　栃木県小山市城東3-28-1
TEL：(0285)23-8200

発行責任者　市川　裕一
編集責任者　綿引　哲弥、横山　康晴
発行年月日　2026年11月11日
記載事項対象期間　2025年4月～2026年3月

© 2026 Fujitsu Limited